

秋晴れの鳥海山麓を疾走

～第13回鳥海山グルッと1周MTBサイクリング～



どんな険しい道であれ、ペダリングも軽やかに！

10月12日、道の駅象潟ねむの丘を発着点に「第13回鳥海山グルッと1周MTBサイクリング」が開催され、県内外から143人のマウンテンバイク愛好家が集い、秋晴れの鳥海山麓を疾走しました。

林道や農道などの険しいコース設定が魅力のこの大会。今年もがけ崩れなどの影響で山形県側も通る壮大なコースとはなりませんでしたが、それでも130kmと100kmの2コースが設定されました。

完走者らは、「距離は短かったが走りごたえがあるコースだった」などと、笑顔で語ってくれました。

小さい目標の達成が自信を生む

～JFAこころのプロジェクト「夢先生」～

10月15日、こころのプロジェクト「夢の教室」が院内小学校と象潟中学校で行われました。これは、日本サッカー協会が、スポーツ選手などを「夢先生」として学校に派遣し、児童・生徒に対して夢を持つことの大切さを伝えるものです。

象潟中で行われた「夢の教室」には、JリーグOBでジェフユナイテッド市原（現ジェフユナイテッド千葉）で活躍した式田高義さんが先生として授業を行い、自身がサッカーで経験した成功や挫折などを語りました。夢の教室の最後には、生徒が自分の夢を発表し、その夢の実現に向け、想いを新たにしていました。



失敗を恐れず、行動に移すことも大切とアドバイス



▲長寿祝状と祝金を贈呈された大須賀カネミさん(前列中央)

10月17日、大須賀カネミさん（平沢）が100歳の誕生日を迎えられ、にかほ市から長寿祝状と祝金（30万円）が贈呈されました。

この日は、施設の敬老式も行われ、ご親族のほか、たくさんの方々がご祝賀されました。

大須賀さんは2男4女に恵まれ、現在、孫14人、曾孫16人。趣味は書き物をしたり、本を読んだりする事だそうです。

どうぞこれからもお元気で末永くお過ごしください。

100歳
長寿

大須賀 カネミさん
おめでとーございます



安全に工事が進むよう祈願されました。

環境に配慮した新施設、建設へ

～熱回収施設等建設工事 安全祈願祭～

10月8日、金浦字轄町地内で熱回収施設等建設工事の安全祈願祭が行われ、市および地元自治会、工事関係者などが参列し、建設工事の安全を願いました。

この施設は、循環型社会形成推進交付金を利用し、にかほ市が建設する新ごみ焼却施設です。施設内には熱回収施設とリサイクルセンターが併設され、敷地面積が約2.7ヘクタールで、熱回収施設が1日29トン、リサイクルセンターで1日8.4トンの受け入れが可能となります。

平成28年7月末の完成を目指し工事が進められます。

豊かな森にしよう

～平成26年度 ブナの植樹体験～

10月9日、秋晴れの中、伊勢居地字グミノ木森の市有林に、小出小学校の全校児童（57人）が、ブナの苗木150本を植樹しました。

校長先生から「豊かな森にするために、1本1本丁寧に植えましょう！」と挨拶があり、児童らは植えた苗木の根元にスコップや手で土をかぶせたり、倒れないようにしっかりと踏み固めていました。

小出小学校最後となる植樹会に参加した、佐々木潤弥君（6年生）は、「50年後、大きく育ったブナの木を見に来たいです」と力強く話してくれました。



1本1本丁寧に植えられました

臨時議会

平成26年第7回臨時議会が10月20日に開かれました。上程された議案は次の1件で、原案のとおり可決されました。

《上程された議案》

◇平成26年度にかほ市一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出とも220万円を追加し、予算総額は143億2,325万円となりました。

今回の補正は、平成26年産米の概算金下落に対して、秋田県と秋田しんせい農業協同組合が実施する農家への資金支援に伴う、利子および保証料の助成について、補正するものです。

利子助成については「債務負担行為」を設定し、期間を平成26年度から27年度までとし、限度額を100万円とするものです。

歳出は、秋田県が実施する稲作経営安定緊急対策資金の融資を受ける農家への保証料補助金220万円です。

期間は、平成26年11月1日から平成29年11月30日までの3年1カ月間で、年利を秋田県と金融機関で半分ずつ負担し、農家が負担する保証料を全額市で助成します。

なお、保証料については、3年1カ月分を年度内に一括で支払うこととしております。